


●英文に関する課題

以下の設問に従い、別紙の文書を作成し、保存しなさい。

- ※1 作成例（別紙）には、設問番号を丸付き数字で表示しています。参考にすること。
ただし、【①】【②】【③】【④】については表示しないものとする。
- ※2 設問に提示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考にし、同じイメージになるように作成すること。
- ※3 図または図形の文字列の折り返しは、必要に応じて設定すること。

■文書の設定

- ① 新規文書を作成し、デスクトップの「ワード・プロセッサA」フォルダに「03WP2」という名前で保存する。
- ② 用紙サイズ：A4、マージン（上3.0cm、下左右2.0cm）、とじしろ0に設定する。
- ③ フッターに、作成例の通り、競技者氏名（ローマ字）、ページ番号、作成日を入力し、下からのフッター位置15mmに設定する。
・フォント：Tahoma、サイズ：9pt
- ④ ページ罫線を引く。絵柄：（りんご）、線の太さ：15pt

■1 ページ目の設定

- ⑤ ワードアート「Aomori Idol」を挿入。
・フォント：Meiryo UI、サイズ：48 pt、太字 斜体
・文字の塗りつぶし：緑色系
・文字の輪郭：青色系
・変形：大波1
- ⑥ ワードアートの背景に図形を挿入。
・図形の塗りつぶし：オレンジ系
・図形の枠線：線なし
・図形の効果：標準スタイル2
- ⑦ 「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から「Ringo.png」を挿入。作成例の通り配置する。右側の画像はコピーして左右反転にしたものを配置すること。
- ⑧ 見出しの「Ringo Musume」に書式の設定をする。
・フォント：Verdana、サイズ20 pt、青色系、太字
・文字の効果：光彩→緑色系
- ⑨ デスクトップ」→「英文」フォルダの中から文書名「Ringo musume.txt」を読み込み、作成例の通り、ドロップキャップを設定する。
・フォント：Century、サイズ：10.5 pt
- ⑩ 「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から「Ringo musume.jpg」を挿入。作成例の通り配置する。
・スタイル：透視投影(左)、面取り、白

- ⑪ 以下のデータシートを参考に、折れ線グラフを作成する。

- ・グラフ全体 フォント：Arial、サイズ：7
- ・グラフタイトル フォント：Arial、サイズ：11、太字
- ・グラフエリア 図形の塗りつぶし：黄色系、図形の枠線：紫色系、線の太さ：1.5pt

| Microsoft Word 内のグラフ | | |
|----------------------|------------------|---------------------------|
| | A | B |
| 1 | | Oricon Week Chart Highest |
| 2 | Jawamegi night!! | 29 |
| 3 | 101回目の桜 | 56 |
| 4 | アメノチヒカリ | 92 |
| 5 | Ringo star | 98 |
| 6 | Jet girl | 108 |
| 7 | | |

- ⑫ 「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から文書名「Ringo musume2.txt」を読み込み、作成例の通り、ドロップキャップを設定する。
- ・フォント：Century、サイズ：10.5 pt
- ⑬ 作成例の通り、英文「July 2000, ~ "JAWAMEGI NIGHT" was released.」を入力し、箇条書きを設定する。
- ・フォント：Century、サイズ：10.5pt、行頭文字の色：青色系
 - ・段落：左右インデント2文字（箇条書きが設定されている英文）
行間「固定値→15pt」
- ⑭ 「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から「Ringo musume2.jpg」を挿入。作成例の通り配置する。
- ・スタイル：楕円、ぼかし
- ⑮ 図形を挿入。作成例の通り配置する。
- ・外枠：図形の塗りつぶし→なし、枠線→青色系、枠線の太さ→1.5pt
 - ・丸枠：図形の塗りつぶし→オレンジ系、枠線→線なし

■ 2ページ目の設定

- ⑯ ワードアート「Speaking Of Apples」を挿入。
- ・フォント：Bookman Old Style、サイズ：48 pt
 - ・文字の塗りつぶし：赤色系
 - ・文字の輪郭：黒色系
 - ・変形：逆三角形
- ⑰ 「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から文書名「Speaking Of Apples.txt」を読み込み、作成例の通り、ドロップキャップを設定する。
- ・フォント：Century、サイズ：10.5 pt
- ⑱ 「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から「Apple Pie Guide Map.jpg」「Tabe-kurabe Plate.jpg」を挿入。作成例の通り配置する。
- ・「Apple Pie Guide Map.jpg」→スタイル：面取り、反射付き、黒
 - ・「Tabe-kurabe Plate.jpg」→スタイル：回転、白

- ⑱ 見出しの「Basic Information」、「Kyodai Appie Pie」に書式の設定をする。
・フォント：Arial、サイズ14 pt、緑色系、太字
- ⑲ 表を挿入し、作成例の通り配置する。
・文字の配置：1列目→中央揃え
・塗りつぶし：表全体→オレンジ色系
・罫線：1列目と2列目の間の線は二重線
・表全体の配置：中央揃え
※行間、行の高さ、列の幅などは作成例を参考に設定すること。
- ⑳ 見出しの「Kyoudai Appie Pie」の下に「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から文書名「Kyodai Apple Pie.txt」を読み込み、作成例の通り、ドロップキャップを設定する。
・フォント：Century、サイズ：10.5 pt
- ㉑ 「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から「Kyodai Apple Pie.jpg」を挿入。作成例の通り配置する。
・スタイル：角丸四角形、反射付き

■文書全体の調整

- ㉒ 以上の設問に指示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考に、同じイメージになるように作成し、上書き保存する。
- ㉓ 完成した文書をファイル名「03WP2.docx」で保存した他に、PDF形式でもデスクトップに保存する。
ファイル名：「03WP2.pdf」